

# 令和7年度 別府教育事務所 重点方針

## 「みんながやる、みんながのびる、みんなが喜びを感じ合う」取組の充実

「みんな」= 学校(園)・家庭・地域

### 「わかる」「できる」授業の実現

### 児童生徒の「居場所づくり」「絆づくり」

## 全ての子どもの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現

#### ◇主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

- ・新大分スタンダードに基づく授業の質の向上  
「ねらい」の明確化と「ゴール」の共有  
内容や時間のまとまりを見通した授業づくり  
(教える場面・考えさせる場面・交流の場面)
- ・個の実態を踏まえた具体的な手立ての工夫  
見取った姿の活動への反映
- ・1人1台端末等の効果的な活用



#### ◇児童生徒同士の対話やつながりの醸成

- 「子どもの選択と自己決定」
- ・子どもが主体的に動き出す魅力ある学校、学級づくりの推進
- ・人間関係づくりプログラムの効果的な活用

#### ◇誰一人取り残されない学校・学級づくり

- 「教師による場の創出」
- ・「個別の指導計画」等の共有・引継及び学年・校種間連携
- ・生徒指導の3機能を意識した教育活動の展開
- ・関係機関との連携、ICT活用等による学ぶ機会の確保



教職員の資質向上

主体性  
表現力

### 課題解決を支援するキーワード

幼児教育・特別支援教育の視点  
子どもの姿の見取り

振り返り  
自己肯定感



働き方改革の推進

## 【学校マネジメントの深化】子どもの力と意欲の向上に向けた組織的取組の推進

#### ◇校種や規模の違いに応じた効果的な検証・改善体制及び組織体制の整備

- ・目標達成に向けた検証・改善体制及びプロセスの充実
- ・主任等ミドルリーダーを中心とした進捗管理体制の構築
- ・家庭地域の当事者意識を高める目標の協働達成

